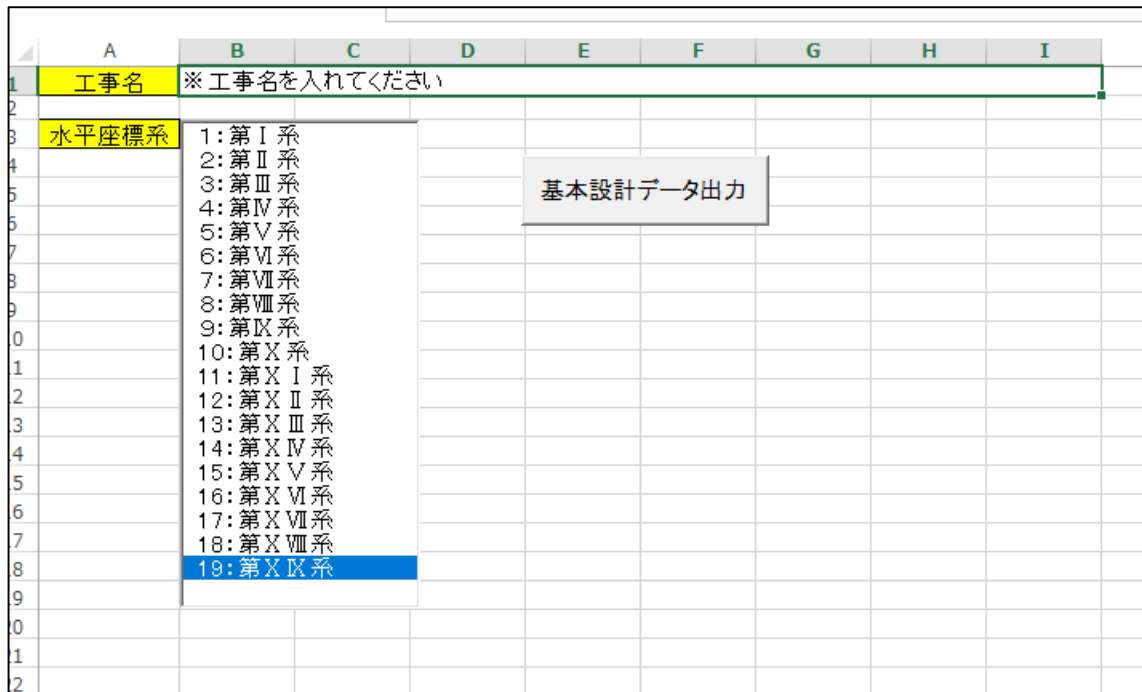


# 杭打ち・位置出し・丁張り設置用 三次元設計データ作成ツール

工事情報シートでは、工事名の入力、水平座標系(日本測地系)の選択、基本設計データの出力を行います。



工事情報シート、  
工事基準点シート、  
線形要素シート  
の入力を行った後に  
基本設計データ出力ボタン  
を押し、表示されるファイル出  
力ダイアログの指示にしたが  
いファイルを保存してください。

近畿地方整備局管内の例  
第Ⅴ系 兵庫県  
第Ⅵ系 福井県、滋賀県、京都府  
大阪府、奈良県、和歌山県、三重県

参考: 国土地理院 わかりやすい平面直角座標系  
<https://www.gsi.go.jp/sokuchikijun/jpc.html>

工事基準点シートでは、工事基準点の入力を行います。



	A	B	C	D	E	F	G
1	点名	X	Y	H			
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							

工事基準点の点名および座標を入力します。  
※トータルステーションの機械設置に利用する点です。  
※登録座標数は無制限です。  
※ローカル座標管理もできます。

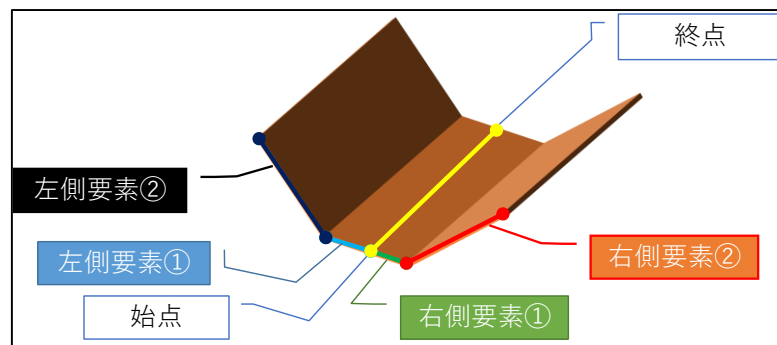
※座標はm単位

線形要素シートでは、中心線の始終点座標および横断形状の入力を行います。



	A	B	C	D	E	F	G	H
1		X	Y	H			幅	比高
2	始点					右側要素①		
3	終点					右側要素②		
4						左側要素①		
5						左側要素②		

※座標・幅・比高はm単位



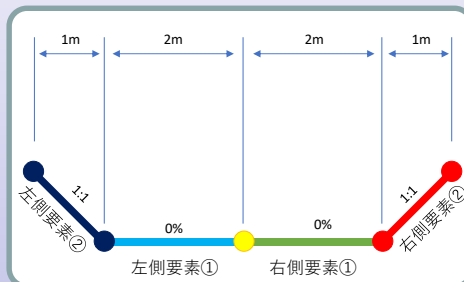
## 始点・終点

中心線の始点および終点の座標を入力します。

## 右(左)側要素

横断を構成する各要素(辺)の幅と比高を入力します。  
比高が+の場合は合上、-の場合は下を意味します。

入力例:



	幅	比高
右側要素①	2	0
右側要素②	1	1
左側要素①	2	0
左側要素②	1	1

## ■使用上の注意点

本ツール(Excelブック)は、各メーカーより販売されている現場用端末で利用できるTS出来形用の基本設計データを出力するツールですが、以下の制限があります。

- ・平面線形・縦断線形は、直線(始点、終点)の1要素
- ・横断形状は、左右各2要素
- ・工種設定無し
- ・測地原子 日本測地系2011 固定
- ・鉛直原子 T.P(東京湾中等潮位) 固定
- ・道路中心線形情報 設定不可

また、本ツールに起因または関連して生じた直接的もしくは間接的な損害に対し一切責任を負いません。